

日 時：平成 27 年 05 月 09 日（土）午後 14 時 00 分開会 午後 17 時 00 分閉会

場 所：阿倍野スポーツセンター 会議室

出席者：【会長】 茂野直久

【副会長】 井上晴雄・木村京守・藤川義人

【局長】（事務）横谷茂雄・（渉外）片山善文・（事業）上田武司・（競技）中村安治  
（地域統括）山本隆造

【審判団長】 高 信志

【部長】（総務）山本一秀・（渉外）井尻丈士・（企画・開発）高田秀信  
（技術）川端幹夫・（広報）肥田玄三・（財務）北村清明  
（指導）雑古哲夫・（研究）川口裕久・（国際）岩尾 勤  
（事業第一）内田義春・（事業第二）竹中洋一・（事業第三）松本良朗

【競技連盟部長】（社会人連盟）石田 修・（学生連盟）藪 達敏・（高校連盟）橋岡典昭  
（少年連盟）小泉賢一郎・（実業団連盟）内田義春・（女子連盟部長代理）長江忠彦

【府県連盟部長】（大阪府）山尾英一・（奈良）撫養義朗・（京都）中栄一誠・（和歌山）川口裕久  
（兵庫県代理）巽 善明

【昇段級審議会副議長】 深山陽生

【団長補佐】 中本義信 倉野一仁

【監事】 廣内昌隆

【監査】 井藤晴久 佐藤賢治

【書記】（総務次長）服部 哲也

## ○議題

1. 決算報告について
  - ・ 経理部長より第 2 期一般財団法人日本拳法会の決算報告が行われ、承認された。
  - ・ 廣内監事より公益財団法人認定に伴い、法人運営と寄付金についての説明があった。
2. 援助金について
  - ・ 事務局より援助金改定案作成資料についての説明があった。
  - ・ 会長より各団体に公平に分配支給すべきであり 27 年度中に精査、見直し、28 年度より実施されることが確認された。
  - ・ 学生連盟より大会規模によっても考慮してほしいとの希望があった。
  - ・ 会長より幹部役員会を定期的に開催し、援助金のあり方について協議する事が承認された。
3. 少年級認定について
  - 少年連盟部長より少年級認定委員会についての報告があった。
    - ・ 少年級を成人段位 3 級、2 級、1 級に繋げて整合させる事を基本とし、すべての少年級に関して拳法会から認定状を発行する。
      - ・ 少年の登録を行う
      - ・ 認定基準を設ける
      - ・ 以下の 4 案については審議会決議事項であり、井上審議会議長に審議委員会に置いて改定して頂く旨提案があった。
        - 1、3 級、2 級の認定の年齢制限を引き下げる。これにより道場で修練を積んだ少年の 1 級受験が年齢制限に達したときに即時に受験できることとなる。
        - 2、認定指導者講習会を増数していただき各道場の認定委員を増やす。
        - 3、認定委員は拳法会の講習会の受験者であり今後認定委員証の発行が必要と思われる。
        - 4、指導者研修会時、昇段級審査時など集まりやすい時に講習会を開催して頂く。
    - 議長より次回審議会にて前向きに検討していくとの説明があり承認された。
    - ・ 少年級に関するアンケートを実施する旨報告があり、承認された。

4. 拳法人口増加委員会より報告
  - ・井上副会長より委員会の途中経過の報告があり、現在アンケート調査の集計をしているとの報告があった。
  - ・拳法人口増加の為、リフレットを作成中であるとの報告があった。
  - ・リフレット作成に関して新たに広報部肥田部長に参画願ってもらう旨報告があった。
5. 審判団より提案事項
  - ・審判長より審判技量向上の為、洪游会本部道場にて研究会を開催するとの報告があった。
  - ・事務局長より洪游会本部中野会長の意向による洪游会本部道場使用についての説明があった。
  - ・審判長より昇段級審査会時におけるマットの使用について提案があった。
  - ・審判長より昇段級審査会場での関係者の服装、応援マナーについて要望があった。
6. 総務、経理より報告事項
  - ・総務部長より公益財団法人の活動として今後、活動実績報告書（内容）、活動実績報告書（収支）出金（精算）伝票、仮払金申請書を使用、提出する旨説明があり、了承された。
7. 広報部より報告
  - ・日本拳法会メールアドレスの変更報告  
[info@nipponkempo.or.jp](mailto:info@nipponkempo.or.jp)
  - ・日本拳法会インターネットアドレス変更報告。  
<http://www.nipponkempo.or.jp/>
  - ・大会の結果については3日以内に報告してほしいとの要望があった。
8. 社会人連盟より報告
  - ・社会人連盟部長より平成27年4月19日（日）第1回西日本社会人（団体）大会についての報告があった。
  - ・会長より社会人連盟（西日本）発足の経緯の説明があった。

○全国連盟からの報告

1. 総合選手権について
2. 都道府県対抗大会について
3. 国際部より国際大会に関する報告

閉 会

以上 （書記 服部哲也）

平成27年 5月 9日